



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 TOWA株式会社

上場取引所 東

コード番号 6315 URL <http://www.towaiapan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡田 博和

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 田村 吉住

TEL 075-692-0251

四半期報告書提出予定日 平成26年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	11,404	△18.3	△473	—	△106	—	△142	—
25年3月期第3四半期	13,952	11.8	769	△43.5	1,352	5.9	1,329	110.5

(注)包括利益 26年3月期第3四半期 532百万円 (△59.9%) 25年3月期第3四半期 1,328百万円 (72.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	△5.70	—
25年3月期第3四半期	53.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	27,827	17,365	61.5
25年3月期	25,896	17,072	65.2

(参考)自己資本 26年3月期第3四半期 17,107百万円 25年3月期 16,871百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,000	3.3	240	—	270	△59.3	220	△68.2	8.80

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	25,021,832 株	25年3月期	25,021,832 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	10,503 株	25年3月期	9,923 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	25,011,719 株	25年3月期3Q	25,012,329 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想等に関する詳細は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。
2. 四半期決算補足説明資料は当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、いわゆるアベノミクスによる株高・円安が更に進行したことから、資産効果による消費マインドの高まりや輸出企業の採算改善による企業収益の伸張等、確かな回復が感じられる状況となりました。また、2020年東京五輪の招致が決定したことから活発な公共投資が予想され、設備投資減税や家計向けへの給付措置、少額投資非課税制度（NISA）等、消費増税後の景気腰折れ懸念への経済対策も進められ、中長期的な景気拡大への期待が膨らむ状況となりました。

半導体業界におきましては、世界トップの製造装置メーカーの経営統合に加え、大手IDMメーカーが半導体受託生産に本格参入を表明する等、業界再編の動きが活発になっております。日本国内では、生産の海外移管・委託の波は止まらず、半導体工場の再編が次々と進み空洞化に拍車がかかりました。しかしながら、再編される工場を相次いで取得し、事業規模を拡大させ存在感を増す日本のOSATメーカーもある等、強者の寡占が進行する構図となりました。半導体の需要としましては、引き続きパソコン向けは低調ながら、スマートフォンやタブレット向けは順調であり、一時的な在庫調整局面が見られたものの概ね堅調に推移いたしました。また、OSAT各社は価格競争力に加え、高密度デバイスのパッケージング力により選別される傾向が顕著となっており、大判化によるコストダウンにおいては更に基盤のサイズアップを実現する製造装置への投資、またTSVや3D等の高難度パッケージングを可能にする製造装置への投資には、非常に前向きな状況にあります。

このような状況のもと当社では、2013年12月よりプライベートショーを開催し、超大型基盤（660mm×515mm）の成形が可能なコンプレッションパネルモールド装置や、電磁波を防ぎ放熱性を高めたヒートシンク付パッケージに対応したコンプレッションモールド装置、業界最速のシングュレーション装置等の実機を展示し、お客様の多様且つ高次元のニーズに対応する当社の高い技術力を実感していただきました。また、台湾や韓国、中国を中心に積極的な投資姿勢に転じたOSAT各社やIDMメーカーの設備投資を着実に捕捉し、受注を積み上げてまいりました。

その結果、当第3四半期連結会計期間における受注高は50億48百万円と好調に推移いたしました。売上計上は第4四半期以降となるため、当第3四半期の連結業績には寄与しておらず、当第3四半期連結累計期間における売上高は114億4百万円（前年同期比25億48百万円、18.3%減）、営業損失4億73百万円（前年同期は営業利益7億69百万円）、経常損失1億6百万円（前年同期は経常利益13億52百万円）、四半期純損失1億42百万円（前年同期は四半期純利益13億29百万円）となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年10月31日の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

当社は平成25年4月8日付で、韓国ソウル市にTOWA韓国株式会社（当社出資比率100%）を新たに設立し、持分法適用関連会社であった巨東精技股份有限公司の第三者割当増資を全額引き受け（引き受け後当社出資比率60%）したこと、第1四半期連結会計期間より両社を連結の範囲に含めております。また、平成25年10月2日付で、オランダヘルダーランド州にTOWA Europe B.V.（当社出資比率100%）を新たに設立したこと、当第3四半期連結会計期間より同社を連結の範囲に含めております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,608,110	5,551,678
受取手形及び売掛金	3,811,635	4,737,500
電子記録債権	—	19,943
商品及び製品	588,867	455,443
仕掛品	2,290,770	2,797,393
原材料及び貯蔵品	414,268	322,338
その他	300,875	416,922
貸倒引当金	△2,192	△4,177
流動資産合計	13,012,336	14,297,043
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,344,960	12,590,897
減価償却累計額	△8,660,613	△8,922,647
建物及び構築物（純額）	3,684,346	3,668,249
機械装置及び運搬具	8,663,068	9,573,457
減価償却累計額	△6,658,599	△7,178,789
機械装置及び運搬具（純額）	2,004,468	2,394,668
土地	4,214,077	4,194,125
リース資産	3,922	3,922
減価償却累計額	△653	△1,242
リース資産（純額）	3,269	2,680
建設仮勘定	25,278	61,183
その他	2,249,549	2,465,126
減価償却累計額	△1,964,328	△2,112,425
その他（純額）	285,221	352,701
有形固定資産合計	10,216,661	10,673,608
無形固定資産	632,034	534,367
投資その他の資産	2,035,857	2,322,263
固定資産合計	12,884,554	13,530,239
資産合計	25,896,890	27,827,282

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	984,805	1,816,794
設備関係支払手形	352,207	298,502
短期借入金	1,068,720	1,204,700
1年内返済予定の長期借入金	1,016,037	1,145,069
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
未払法人税等	100,362	54,840
製品保証引当金	66,165	55,735
賞与引当金	304,367	219,248
役員賞与引当金	29,563	—
その他	960,547	1,342,267
流動負債合計	4,982,777	6,237,157
固定負債		
社債	340,000	240,000
長期借入金	2,539,584	2,953,608
退職給付引当金	815,316	798,543
その他	146,968	232,547
固定負債合計	3,841,869	4,224,700
負債合計	8,824,647	10,461,857
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,932,627	8,932,627
資本剰余金	462,236	462,236
利益剰余金	6,890,472	6,497,891
自己株式	△8,503	△8,822
株主資本合計	16,276,833	15,883,932
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	392,535	577,269
為替換算調整勘定	202,579	645,871
その他の包括利益累計額合計	595,114	1,223,140
少数株主持分	200,295	258,351
純資産合計	17,072,243	17,365,425
負債純資産合計	25,896,890	27,827,282

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	13,952,842	11,404,112
売上原価	10,000,974	8,846,387
売上総利益	3,951,867	2,557,724
販売費及び一般管理費	3,182,858	3,031,106
営業利益又は営業損失(△)	769,009	△473,381
営業外収益		
受取利息	26,601	26,922
受取配当金	21,153	17,356
持分法による投資利益	9,013	7,871
為替差益	540,122	318,062
雑収入	108,854	70,103
営業外収益合計	705,746	440,316
営業外費用		
支払利息	61,384	56,117
雑損失	60,565	17,603
営業外費用合計	121,950	73,720
経常利益又は経常損失(△)	1,352,805	△106,785
特別利益		
固定資産売却益	22,568	12,135
段階取得に係る差益	94,417	—
負ののれん発生益	—	1,162
特別利益合計	116,985	13,298
特別損失		
固定資産除却損	7,339	14,153
ゴルフ会員権評価損	2,150	—
段階取得に係る差損	—	1,708
その他	64	—
特別損失合計	9,554	15,861
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	1,460,236	△109,349
法人税等	159,035	22,730
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	1,301,200	△132,079
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△28,333	10,382
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,329,533	△142,462

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	1,301,200	△132,079
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△186,670	184,734
為替換算調整勘定	192,900	478,715
持分法適用会社に対する持分相当額	20,929	1,398
その他の包括利益合計	27,160	664,848
四半期包括利益	1,328,360	532,768
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,348,968	485,563
少数株主に係る四半期包括利益	△20,607	47,205

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。